

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月4日

上場会社名 大崎電気工業株式会社 上場取引所 東

コード番号 URL https://www.osaki.co.jp 6644

者 (役職名) 取締役会長 CEO 代 表

(氏名) 渡辺 佳英

取締役専務執行役員 問合せ先責任者 (役職名)

(氏名) 上野 隆一

(TEL) 03-3443-7171

グループ経営本部長 半期報告書提出予定日

2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月5日

決算補足説明資料作成の有無 :有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

		売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	2026年3月期中間期	45, 429	2. 2	1, 880	8. 7	1, 865	19.0	693	21. 3
	2025年3月期中間期	44, 451	0. 6	1, 730	△25.6	1, 568	△35.1	571	△57. 9

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 518百万円(△79.6%) 2025年3月期中間期 2,549百万円(△5.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円銭	円銭	
2026年3月期中間期	15. 45	15. 20	
2025年3月期中間期	12. 19	12. 00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	94, 878	62, 519	54. 0
2025年3月期	100, 513	63, 343	51. 9

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 51,192百万円

2025年3月期 52,151百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2025年3月期	_	10.00	_	12. 00	22. 00			
2026年3月期	_	17. 00						
2026年3月期(予想)			_	18. 00	35. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	98, 000	0.9	5, 800	1.7	5, 700	5.8	3, 600	2. 7	80. 2	28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	46, 917, 180株	2025年3月期	48, 267, 180株
2026年3月期中間期	2, 320, 266株	2025年3月期	2, 875, 646株
2026年3月期中間期	44, 842, 105株	2025年3月期中間期	46, 871, 571株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、第2四半期(中間期)決算短信(添付資料)4ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 糸	圣営成績等の概況	
(1)	当中間期の経営成績の概況	
(2)	当中間期の財政状態の概況 4	
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 4	
2. 🗆	中間連結財務諸表及び主な注記	
(1)	中間連結貸借対照表 5	
(2)	中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	
(3)	中間連結財務諸表に関する注記事項9	
	(継続企業の前提に関する注記)9	
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)9	
	(セグメント情報等)10)

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社は、「グループシナジーを最大限に活かし、スマートメーターを基軸としつつ、脱炭素社会の実現などの社会課題に対する新たなソリューション提供を通じて、グループ全体の持続的な成長を目指す」を基本方針とする3か年の中期経営計画(2024年度~2026年度)を定め、最終年度(2026年度)での売上高1,000億円、営業利益90億円、当期純利益55億円の数値目標達成に向けた取り組みを進めております。

中期経営計画2年目の中間期における各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

[国内計測制御事業]

当セグメントの売上高は前年同期比4.9%増の26,625百万円、営業利益は前年同期比4.9%増の1,328百万円となりました。

売上高は、スマートメーター事業において、2025年度からの第2世代スマートメーターの本格導入に向けて現行スマートメーターの販売終了に伴う最終需要が伸長し受注が堅調であったこと等から、前年同期比で増収となりました。営業利益は、第2世代スマートメーター生産開始による減価償却費の発生や人的経費を中心とする販売管理費の増加があったものの、スマートメーター事業の増収や配電盤事業での利益率の改善等により、前年同期比で増益となりました。

[海外計測制御事業]

当セグメントの売上高は前年同期比1.5%減の19,136百万円、営業利益は前年同期比36.1%増の451百万円となりました。

売上高は、前年同期比で、英国での政府主導「スマートメータープロジェクト」による出荷増により増収となった一方、オセアニアでの顧客の在庫調整等による売上減、アジアでの前年同期に一時的に発生した個別案件の反動減等により減収となりました。営業利益については、英国での売上増による利益率の改善や組織構造改革による販売管理費の縮減等により前年同期比で増益となりました。

[不動産事業]

当セグメントは、経営資源の有効活用と資産効率の向上を図るため前年度に一部の不動産を売却したことにより、 売上高は前年同期比15.3%減の234百万円、営業利益は前年同期比16.7%減の113百万円となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は前年同期比2.2%増の45,429百万円、営業利益は前年同期比8.7% 増の1,880百万円、経常利益は前年同期比19.0%増の1,865百万円となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、資本効率化を目的とした政策保有株式の売却に伴い売却益を特別利益として計上したこと、海外子会社で実施した事業構造改革費用を特別損失として計上したこと等により、前年同期比21.3%増の693百万円となりました。

<連結業績>

(単位:百万円)

				(平匹・ログ11)
	2025年3月期 中間	2026年3月期 中間	増減額	増減率
売上高	44, 451	45, 429	978	+2.2%
国内計測制御事業	25, 390	26, 625	1, 234	+4.9%
海外計測制御事業	19, 424	19, 136	△287	△1.5%
不動産事業	277	234	△42	△15.3%
調整額	△641	△567	74	_
営業利益	1,730	1, 880	149	+8.7%
国内計測制御事業	1, 265	1, 328	62	+4.9%
海外計測制御事業	331	451	119	+36.1%
不動産事業	136	113	△22	△16.7%
調整額	△2	△12	△9	_
経常利益	1, 568	1, 865	297	+19.0%
親会社株主に帰属 する中間純利益	571	693	121	+21.3%

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が2,680百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1,227百万円、棚卸資産が1,256百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して5,635百万円減少し、94,878百万円となりました。

負債は、短期借入金が1,309百万円、支払手形及び買掛金・電子記録債務が1,078百万円、未払法人税等が839百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して4,811百万円減少し、32,359百万円となりました。 純資産は、利益剰余金が774百万円、為替換算調整勘定が770百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して824百万円減少し、62,519百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11, 552	8, 871
預け金	2, 543	2, 680
受取手形、売掛金及び契約資産	17, 545	16, 317
商品及び製品	12, 895	12, 314
仕掛品	3, 337	3, 741
原材料及び貯蔵品	8, 656	7, 577
その他	3, 324	2, 852
貸倒引当金	△307	△282
流動資産合計	59, 547	54, 073
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7, 634	7, 445
土地	12, 099	12, 098
その他(純額)	6, 517	7, 025
有形固定資産合計	26, 251	26, 568
無形固定資産	907	1, 125
投資その他の資産		
投資有価証券	8, 344	8, 985
退職給付に係る資産	2, 258	2, 281
その他	3, 208	1,845
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	13, 808	13, 110
固定資産合計	40, 966	40, 805
資産合計	100, 513	94, 878

(単位:百万円)

		(<u></u>
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7, 663	6, 523
電子記録債務	2, 559	2, 621
短期借入金	6, 926	5, 617
未払法人税等	1, 576	737
賞与引当金	1,719	1, 597
役員賞与引当金	92	41
製品保証引当金	372	336
その他	8, 328	8, 058
流動負債合計	29, 240	25, 534
固定負債		
役員退職慰労引当金	43	46
修繕引当金	59	59
退職給付に係る負債	2, 254	2, 255
繰延税金負債	3, 472	2, 647
その他	2, 100	1,817
固定負債合計	7, 930	6, 825
負債合計	37, 170	32, 359
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 965	7, 965
資本剰余金	8, 764	8, 750
利益剰余金	29, 575	28, 801
自己株式	△1,868	△1, 644
株主資本合計	44, 437	43, 872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3, 379	3, 804
為替換算調整勘定	3, 573	2, 803
退職給付に係る調整累計額	761	711
その他の包括利益累計額合計	7,714	7, 319
新株予約権	466	466
非支配株主持分	10, 724	10, 860
純資産合計	63, 343	62, 519
負債純資産合計	100, 513	94, 878

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日	(単位:百万円) 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日
	至 2024年 9 月 30 日)	至 2025年9月30日)
売上高	44, 451	45, 429
売上原価	33, 925	34, 847
売上総利益	10, 526	10, 582
販売費及び一般管理費	8, 795	8, 701
営業利益	1,730	1, 880
営業外収益		
受取利息	17	22
受取配当金	180	196
その他	65	94
営業外収益合計	264	312
営業外費用		
支払利息	154	178
為替差損	206	44
その他	65	105
営業外費用合計	426	327
経常利益	1, 568	1, 865
特別利益		
投資有価証券売却益	123	366
特別利益合計	123	366
特別損失		
事業構造改善費用	236	407
特別損失合計	236	407
税金等調整前中間純利益	1, 455	1, 824
法人税、住民税及び事業税	688	794
法人税等調整額	△41	116
法人税等合計	647	910
中間純利益	807	913
非支配株主に帰属する中間純利益	236	220
親会社株主に帰属する中間純利益	571	693

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	807	913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△165	424
為替換算調整勘定	1, 966	△770
退職給付に係る調整額	△58	△49
その他の包括利益合計	1,742	△394
中間包括利益	2, 549	518
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2, 313	298
非支配株主に係る中間包括利益	236	220

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。 (セグメント情報等)

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セク	調整額	中間連結		
	国内計測 制御事業	海外計測 制御事業	不動産 事業	計	(注)	損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	25, 379	18, 847	224	44, 451	_	44, 451
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	577	52	641	△641	_
計	25, 390	19, 424	277	45, 092	△641	44, 451
セグメント利益(営業利益)	1, 265	331	136	1, 733	△2	1, 730

- (注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セク	調整額	中間連結		
	国内計測 制御事業	海外計測 制御事業	不動産 事業	計	(注)	損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	26, 611	18, 636	182	45, 429	_	45, 429
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13	500	52	567	△567	_
計	26, 625	19, 136	234	45, 997	△567	45, 429
セグメント利益(営業利益)	1, 328	451	113	1, 893	△12	1,880

- (注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。